



巨大な箱型構造物(ケーソン)を間近で見学！ ～清水港の岸壁工事の現場見学会を開催します～

清水港湾事務所では、パルプやコンテナ貨物量の増加および船舶の大型化に対応するため、清水港新興津地区の岸壁延伸工事を進めています。現在、岸壁の胴体部分にあたる巨大な箱型構造物（ハイブリッドケーソン）の製作を貝島地区で行っています。

そのような工事現場について、このたび、報道関係者の皆様に向けて現場見学会を開催します。

工事現場は、建設重機が行き交う危険な場所や、立入り制限のあるコンテナターミナルにありますが、見学会では陸上からケーソン製作の工事現場を、船上から新興津地区の岸壁延伸箇所（将来、ケーソンが設置される場所）を間近でご覧いただきます。

1. 報道関係者向け見学会概要

日 時：令和7年11月20日（木）10：00～11：30（予定）

内 容：清水港湾事務所にて清水港の概要説明、事務所の取組説明等

陸上見学：清水港貝島地区のケーソン製作現場

船上見学：清水港新興津地区の岸壁延伸箇所（コンテナターミナル前面）

※詳細は別紙1を参照

2. 取材

取材を希望される場合は、別紙2「取材申込書」により、11月18日（火）17時までに申し込み下さい。

取材希望者が多数の場合は、2グループに分けるなどの調整をさせていただくことがあります（時間も変更となる可能性があります）。

当日の天候によっては中止する可能性があります。その場合は、取材の申し込みを頂いた方宛に、11月19日（水）17：00までにご連絡いたします。

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、港湾空港タイムス、港湾新聞、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

4. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所

【行程等】企画調整課 舟橋（ふなばし）、河合（かわい）／TEL:054-352-4148

【工事内容】保全課 住田（すみた）、久米（くめ）／TEL:054-352-4158

E-mail：pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp

報道関係者向け 清水港岸壁工事の現場見学会

■開催日：令和 7 年 11 月 20 日（木）

■当日の流れ

- 10：00 清水港湾事務所 集合 （住所：静岡市清水区日の出町 7 番 2 号）
 清水港の概要説明、事務所の取組説明等
- 10：20～10：25 移動 港湾業務艇「まさき」に乗船
- 10：25～10：45 陸上見学（貝島上陸） ケーソン製作現場
- 10：45～10：55 移動 港湾業務艇「まさき」でコンテナターミナル前面海域へ
- 10：55～11：05 船上見学 岸壁延伸箇所
- 11：05～11：20 移動 乗船場所へ移動
- 11：30 解散

■アクセス

○公共交通機関でお越しの場合

J R・清水駅または静岡鉄道・新清水駅から、しずてつジャストラインバスで、三保山の手線三保方面行き「波止場フェルケール博物館」バス停下車 徒歩 5 分

○お車でお越しの場合

清水港湾事務所の駐車場をご利用ください。

■施設位置図



岸壁延伸箇所



ケーソン製作現場



メール送信先：pa.cbr-shimizukikaku@mlit.go.jp

(国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 企画調整課 宛)

取 材 申 込 書

※取材をご希望の場合は、事前に以下の欄にご記入のうえ、電子メールにて送信いただくようお願いいたします。

報道機関名	会 社 名 : _____ 部 署 名 : _____
取 材 者 ※全員分の氏名・役職 を記入願います。	代表者氏名 : _____ 役 職 : _____ 同行者氏名 : _____ 役 職 : _____ 同行者氏名 : _____ 役 職 : _____
連 絡 先 ※代表者の連絡先を 記入願います。	電話番号 : _____

申込締切：令和7年11月18日(火) 17：00必着